

沢村おさむ 県議選擁立決定 暮らしと生命を守る県政を

～ 力を合わせ 8年ぶりの勤労庶民の議席奪還を ～

任期満了に伴う富山県議会議員選挙（3月29日告示・4月7日投票）射水市選挙区は、報道等によれば、現職2人と新人3人が出馬を表明または予定しており、定数3に対し、5人による激戦になると伝えていきます。

社民党富山県連合は、ここで候補を立てなければ、8年前の勤労庶民の議席を取り戻すことはできないとし、11月15日に開かれた常任幹事会で、公認候補として射水市議会議員の沢村おさむさんを擁立することを決定しました。

また、同17日に新湊交流会館で開かれた同氏の後援会臨時総会で、県議選への出馬が承認されました。

同総会において沢村さんは出馬にあたり「富裕層や大企業の代弁者ではなく、額に汗して働く勤労庶民、高齢者や障がい者、子育て世代など、社会的に弱い立場の人々を代弁するための議席をなんとしても奪還し、県政で皆様の声を届け形にしたい。」と県政に挑む決意を表明しました。

市民の皆さん、沢村おさむさんと一緒に「県民の暮らしと生命を守る県政」を創りましょう。



熱く決意を語る沢村さん

プロフィール

1963年11月27日、
旧新湊市八幡町三丁目生まれ(55才)
現住所：射水市神楽町55(5人家族)
略歴：

1987年、青山学院大学卒業後、旧新湊市役所に入職。2009年、射水市政に挑戦することを決意し、射水市役所を退職。射水市議選にて初当選し、現在3期目。

これまで産業建設常任委員会委員長、議会基本条例特別委員会副委員長などを歴任。

主な役職：

社民党富山県連合常任幹事、同3区支部連合副幹事長、同新湊支部代表、自治労富山県本部特別執行委員、射水市職員労働組合特別執行委員

e-mail: o_sawamura@po9.canet.ne.jp

ホームページ：

<http://www.o-sawamura.com>



沢村おさむの基本政策

後援会臨時総会で、沢村さんは次のように熱く基本政策を語りました。【2面関連】

「これまでのご支援に心から感謝申し上げます。人口減少、少子高齢社会の進展に歯止めをかけられない時代、広域行政や市町村間の連携・連絡調整を担う県政の役割は、より重要性を増しつつあります。

このたび、私は市議9年間の貴重な経験を、市民のみなさんと県政をつなぐために活かしてまいりたいと決意いたしました。

県民福祉のさらなる向上、防災・減災対策の充実などによって、県民の暮らしと生命を守る県政の実現一笑顔あふれる“いみず”の未来を創るため全力を尽くします。」

沢村さんの決意を結実させるため、地域の皆様と力を合わせ取り組みましょう。



沢村さんを先頭に力を合わせようと団結ガンパロー

THE SHAKAI SHIMPO

社会新報

2018年冬季版

富山県政特集号

発行所

社会民主党全国連合
機関紙宣伝局

週刊(水曜日発行)

〒104-0043 東京都中央区湊

3-18-17 マルキ本ビル5F

電話代表 03(3553)3787

撥替 00140-1-3203

●定価180円

●1ヵ月700円●送料164円

号外

額に汗して働く勤労庶民や 社会的に弱い立場の人たちのために

「とやま」に笑顔を

- 生命と財産を守る防災・防犯対策の充実で、安心して暮らせる地域づくり
- 地域住民と行政がともに手を携える市民協働のさらなる推進
- 空き家・空き地対策を充実させるなど、旧市街地の住環境を再整備し、人口流出に歯止めを

はたらく人に笑顔を

- 企業誘致を推進するなど、実効ある雇用創出の推進
- 仕事と育児が両立できる、子育て支援施策のさらなる充実
- 非正規労働者の処遇の改善

子どもたちと高齢者の皆さんに笑顔を

- 高齢者施策を充実し、お年寄りがいきいきと安心して暮らせるまちづくり
- ゆとりある保育・教育環境の整備で、子どもたちの健やかな成長を応援
- 地域公共交通を充実し、交通弱者に移動の自由を

地域経済に笑顔を

- 地域資源を有効活用して、交流人口を拡大
- 地場産業・中小商工業の活性化支援で、活力ある富山県に
- 食の安全・安心を担う農林水産業の振興、地産地消の推進

地球に笑顔を

- 再生可能エネルギーの利用推進で、豊かな自然環境を次の世代に
- ごみ減量やリサイクルの推進など、環境対策の充実

笑顔あふれる“いみず”の未来を創るため
9年間の市議経験を県政に活かします。